

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部
	04014-1	害虫駆除対策費	室名	地域づくり支援室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	04:自然との共生	務	款 衛生費
	施策の方向	01:自然資源の保全と多様な生態系の確保	科	項 保健衛生費
戦略プロジェクト		目	目 環境衛生費	

② 目的・概要	対象	自治会、個人、会社等
	目的	自治会活動を支援することで、地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。
概要	家屋の床下や道路側溝等の害虫を駆除する自治会等に対して、消毒機械の貸し出しや薬剤等を支給する。	

		27年度	28年度
①	名称	消毒機械の貸し出しの件数	計画値
	補足	自治会等への貸し出し件数	実績値
		75	61
		件	件
②	名称		計画値
	補足		実績値
③	名称		計画値
	補足		実績値
④	名称		計画値
	補足		実績値

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績				・実施自治会等の内訳 自治会 58件 個人 3件 ・煙霧機用の油剤の使用 108缶 ・自治会への薬剤(錠剤)の配布 791錠			
	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	3,662	平均給与額×③
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	3,662	
	県支出金				所要人員 ③	0.50	
	地方債				臨時職員人件費 ④	0	
	その他		1	1	受益者負担額 ⑤		0.0% ⑤ / ⑥
	一般財源		2,105	1,463	受益者負担率		
	再	翌年度への繰越額		0			
	掲	前年度からの繰越額		0			
		総人件費		①	3,662		
	総コスト		⑥	5,126			

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	自治会等が行う害虫駆除事業(家屋の床下や道路側溝等に生息するハエ・蚊等の衛生害虫の駆除)を支援することで、地域の生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与できた。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	害虫駆除は一部の自治会で過去から慣例的に行っている実態があり、その実施件数も近年減少傾向にあり、実施する自治会に対して、家屋消毒機械の取り扱いについて十分周知するとともに薬剤の効能についても説明をする必要がある。
	【改善の方向性】	平成29年度より、自治会への消毒機械等の配達を中止し、一般の事業所等と同様の費用負担を求めるとともに、受益者負担の適正化の観点から改善を図る。 引き続き、害虫駆除を実施する自治会等に対しては、家屋消毒機械の取り扱い説明会を開催するとともに、薬剤の効果や使用方法等、正確な情報を提供していく。

事業目的の妥当性:	見直しの余地あり	有効性:	見直しの余地あり	最終評価確認者:	地域づくり支援室長 深水 隆司
-----------	----------	------	----------	----------	-----------------